

G5H-6型 水素燃料 燃焼式排ガス処理装置

環境に配慮したカーボンニュートラル対応排ガス処理装置
燃料燃焼時低NOx、低CO排出を実現！

■ 特長

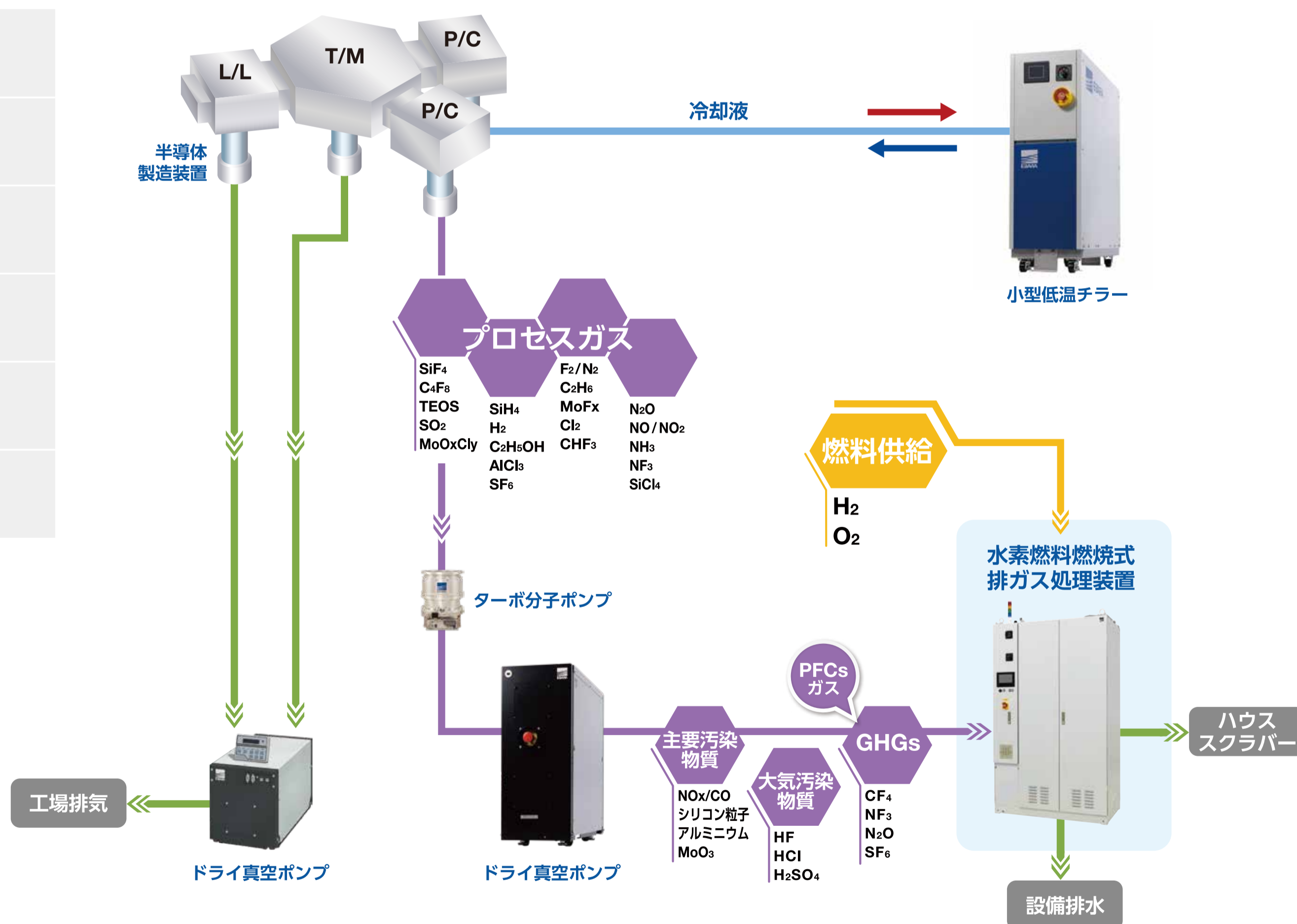


- 燃焼式排ガス処理装置は、半導体や液晶パネルの製造プロセスから排出される有害ガス成分を無害化処理・除去する装置です。
- 燃焼火炎によって、製造プロセスで使用される毒性ガス・可燃性ガスを安全に高効率で分解します。
- 化石燃料である天然ガス（都市ガス）やプロパンガスの代わりに、水素を用いて有害ガスを処理し、大気に燃料由来の二酸化炭素を排出しません。
- 荏原独自の新型バーナーを搭載し、高効率排ガス処理と低NOx、低CO排出を両立しています。
- 燃焼バーナーでの失火や燃料ガス供給配管への逆火を防止・監視する為に、UVセンサや熱電対等の監視機構を組み合わせて総合的な安全制御システムとしています。

■ 参考仕様

型式	G5H-6
処理方式	燃焼式
流入本数	～6本*
最大風量	最大500 L/min*
使用水素流量	35～100 L/min*
仕様酸素流量	12～58 L/min*

*使用条件により異なる場合があります



「〇〇〇型」の表示は当社の機種記号です。

お問い合わせは
こちら ▶▶▶▶

